

単位授与又は履修認定について

各学生が履修した科目の学修成果を、シラバスに明示してある学習の到達目標とその評価の方法（成績評価の方法・基準）に基づき、科目担当教員が総合的に評価をすることで、厳格かつ適正に単位を授与している。

当該科目の標準的な達成レベルの目安（成績評価で「優」に相当する能力・技能）を具体的な学習到達目標とし、目標到達度を測るために相応しい評価方法（試験、小テスト、課題、レポート、発表・実技、授業への参加・意欲、その他）と評価配分（%）を行っている。

学習意欲の向上及び就学指導に資すること並びに「大学等における就学の支援に関する法律」による支援対象となる学生の認定要件の確認を目的に、学修成果を総合的に判断できる指標として、全授業科目の成績評価の合計点の平均を算出し、成績の分布状況、各学生の成績を相対的に把握し適切な指導にあたる。

- 成績評価部会が GPA 等の客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施について検討
- 教務委員会で成績評価部会の報告を確認
- 全教員に成績評価実施内容について周知
- 成績評価・公表の実施
- 各学生の成績を相対的に把握、適切な指導

GPA 等の客観的な指標の具体的な内容

GPA 制度を導入し、履修した授業科目ごとの成績を次のように換算して、履修したそれぞれの授業科目の単位数を掛けて合計した数値を全履修単位数で割って GPA を算出。

評価	採点	GP
秀	90点～100点	4
優	80点～89点	3
良	70点～79点	2
可	60点～69点	1
不可	0点～59点	0

学生の主体的に学ぼうとする学修意欲の向上を図るための方策として、上記の方法により算出した「GPA 分布表」を本学の掲示板で学生に公開している。